

目 次

対 日 照	田 鍋 浩 義	122
新刊紹介——月		126
月報アルバム——日食観測団の出港式，太陽大気に関する日米合同セミナー		127
天象欄——7月の天文暦，惑星どギリシャ神話その2		130
海外天文学者の横顔（2）10年前のヤーキスの人達	大 沢 清 輝	131
地学天文教室——中学・高校における天文教材の関連について	高 橋 朗	133
雑 報——中共の2新彗星		137

表紙写真説明

土星の高分散分光写真——土星の赤道面にそってスリットをあてて分光写真をとると，太陽の吸収線の反射光が傾いてみえる。これは土星の本体と環の回転運動によるもので（ドップラー効果），図の上から西の環，本体，東の環をあらわす。一方写真に Atm として垂直にみえる線は地球大気中の水蒸気によるもの，また一番下にみえる輝線はネオンと水素の比較スペクトルである。1964年9月11日岡山天体物理観測所 188cm 望遠鏡クーデ焦点にて，寿岳潤氏撮影。

新版・新天文学講座

A5判・各約300頁・定価各1000円・太字は発売中

- | | | | |
|------|---------------|---|------|
| 第1巻 | 星 | 座 | 野尻抱影 |
| 第2巻 | 太 陽 | 系 | 古畑正秋 |
| 第3巻 | 太 陽 | 系 | 野附誠夫 |
| 第4巻 | 地 球 と 月 | | 広瀬秀雄 |
| 第5巻 | 地球の物理学 | | 前田憲一 |
| 第6巻 | 恒星の世界 | | 藤田良雄 |
| 第7巻 | 原子核物理学と星の内部構造 | | 一柳寿一 |
| 第8巻 | 銀河系と宇宙 | | 鍋木政岐 |
| 第9巻 | 天文学の応用 | | 鈴木敬信 |
| 第10巻 | 電波天文学 | | 畑中武夫 |
| 第11巻 | 天文台と観測器械 | | 宮地政司 |
| 第12巻 | 天文学の歴史 | | 藪内清 |
| 第13巻 | 天体の位置観測 | | 清水 彊 |
| 第14巻 | 天体の軌道計算 | | 渡辺敏夫 |
| 第15巻 | 天体の物理観測 | | 大沢清輝 |

東京新宿三栄町8 恒星社 電話 (351) 2474



天文博物館

五島プラネタリウム

東京・渋谷・東急文化会館8階

電話 青山 (401) 7131, 7509

☆ 7月 天の川と南十字星

☆ 8月 星空の月と星

投影時間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
平日	9.30	11.00	12.30	2.00	3.30	5.30	7.00
土日・祭日	9.30	11.00	12.30	2.00	3.30	5.00	6.30

○11月1日～2月20日の間は平日7.00の回は中止します。

○休館日 毎週月曜日（ただし夏休み中は無休館です。）

○料金 大人150円・学生100円・小人70円

